

 7_{July}



デルフィニウム

花言葉 清明/あなたは幸福をふりまく

夏のリビングに南仏の風をブルー&イエローで気分はバカンス

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- ■花の色が抜けていないもの、花弁が散っていないものを選びましょう。
- 特に水を好む花なので、花器の水は多めに入れましょう。
- エチレンガスが苦手なので、果物やタバコの煙を近づけないようにしましょう (レモンやライムなど柑橘系、ブドウ類は大丈夫です)。
- 切り花栄養剤を使うと鮮やかなブルーを長く楽しめます。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①それぞれの花材の下葉を取り除き、葉が水に浸からないようにします。
- ②ブルーベリーの枝は斜めにカットし、マイナスにハサミを入れて、水を吸いやすくします。器の口元に活け、花留めにします。
- ③デルフィニウムをまっすぐ立てるように、左右に広がりすぎないように活けます。中央にヒマワリを短めにプラスし、アレンジの重心を低めにします。筒状の長めの花器がひとつあると、丈のある花もアレンジしやすいですよ♪

プロヴァンスの夏のように

青い花の代名詞。語源はギリシャ語でイルカを意味するDelphis、蕾の形がイルカに似ていることが名の由来とも。長尺でゴージャスなエラータム系や(今回のアレンジに使用)、透明感あふれる爽やかなスプレー咲きのシネンシス系など品種も様々、夏のインテリアにぴったりです。夏場は主に北海道や長野など高冷地産が出回ります。

